

わくわくワークショップ[®]
第5回 図画工作科

R7 7. 25

「鑑賞からオリジナル文様へ ～もようから見つけて～」

ワークショップメニュー

はじめに 本日の予定

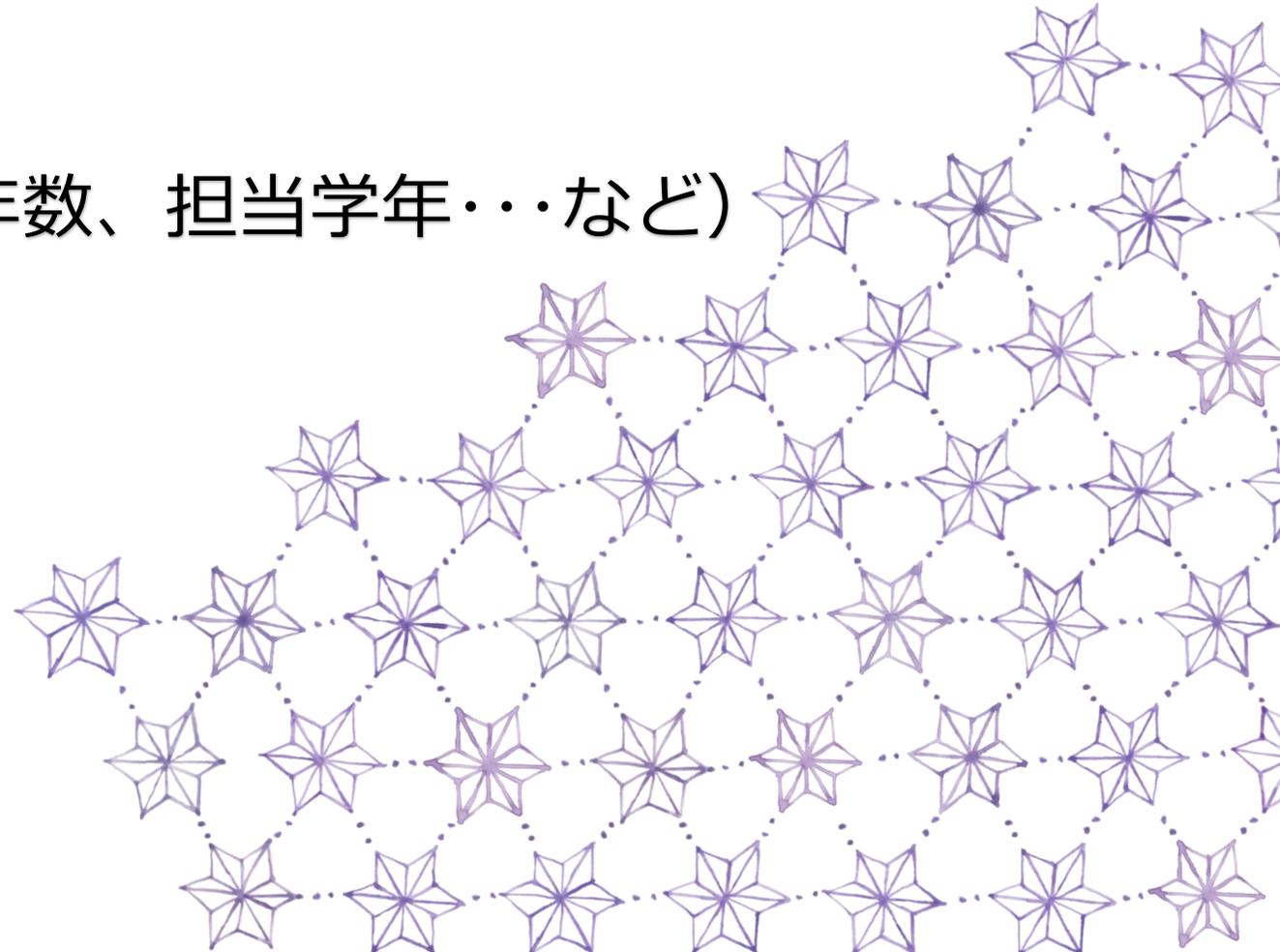
○ 9:30~9:32

1 自己紹介（勤務校、経験年数、担当学年・・・など）

○ 9:32~9:37

2 題材について

○ 9:37~9:45



ワークショップメニュー

3 いっしょにやってみましょう

○ 「鑑賞からオリジナル文様へ

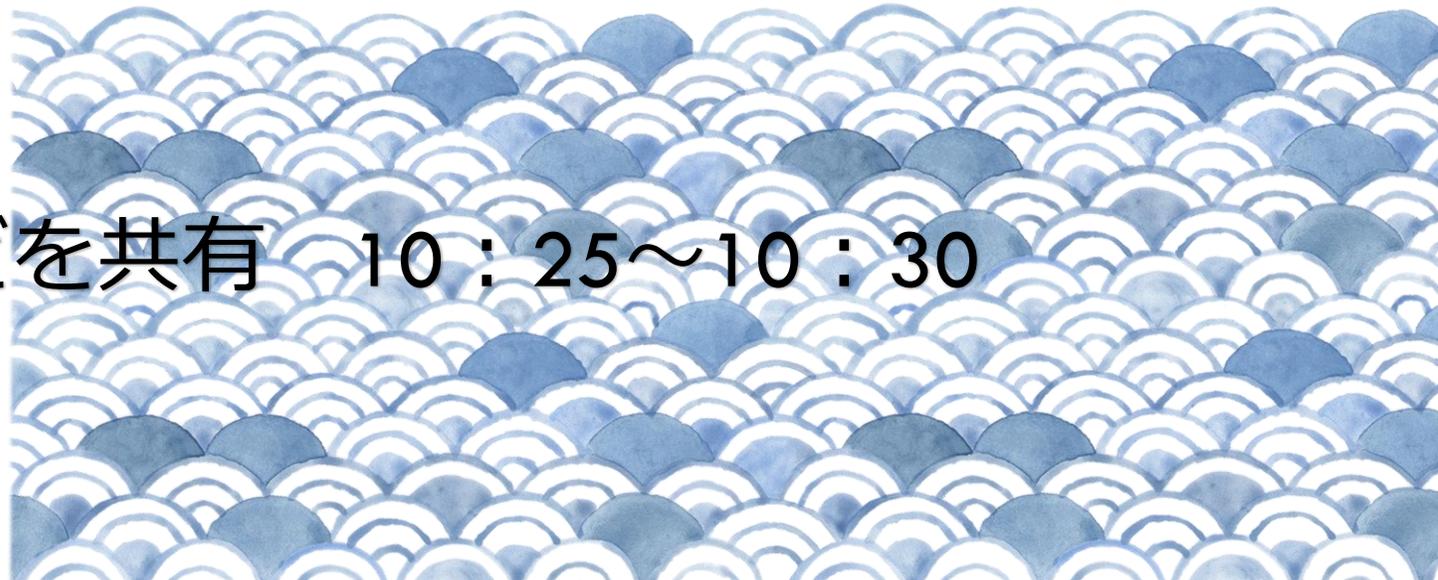
～もようから見つけて～」

製作・鑑賞 9:45～10:25

★適当に休憩もしてください。

4 おわりに

○ 気が付いたことなどを共有 10:25～10:30



2 題材について

【図画工作科の目標】

表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を次の通りに育成することを目指す。

2 題材について

【図画工作科の目標】

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を使い、表し方を工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、作品などに対する自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。

2 題材について

【図画工作科の目標】

表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を次の通りに育成することを目指す。

2 題材について

【鑑賞について】

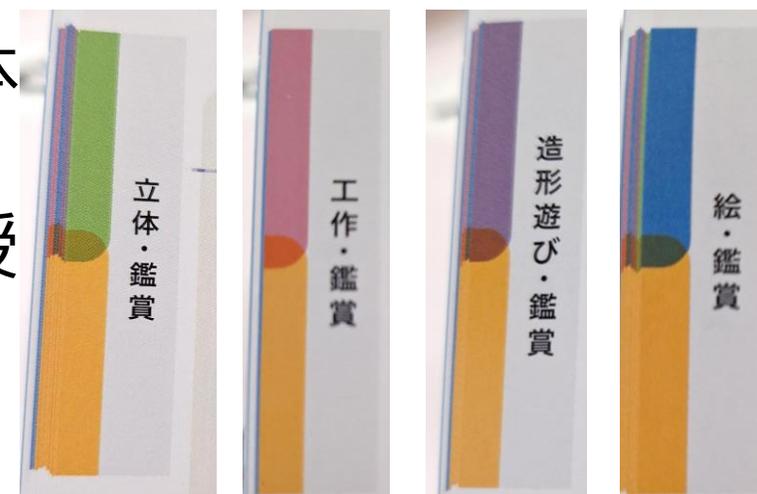
図画工作科の学習は、**児童が感じたことや想像したことなどを造形的に表す表現**と、**作品などからそのよさや美しさなどを感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める鑑賞**の二つの活動によって行われる。**表現と鑑賞はそれぞれに独立して働くものではなく、互いに働きかけたり、働きかけられたりしながら、一体的に補い合って高まっていく活動である。**

2 題材について

【鑑賞について】

昨年度改訂された日本文教出版の教科書 資料編「教科書検討の観点から見た内容の特色」においては、「全ての題材において表現と鑑賞が一体的に学習できるように配慮されている。」「『学習の進め方』では、教科書を活用し、活動やめあてを確認し、表現と鑑賞を往還しながら教科の目標に沿って学習を進めていく流れを、イラストとともに分かりやすく示している。」と記載されている。

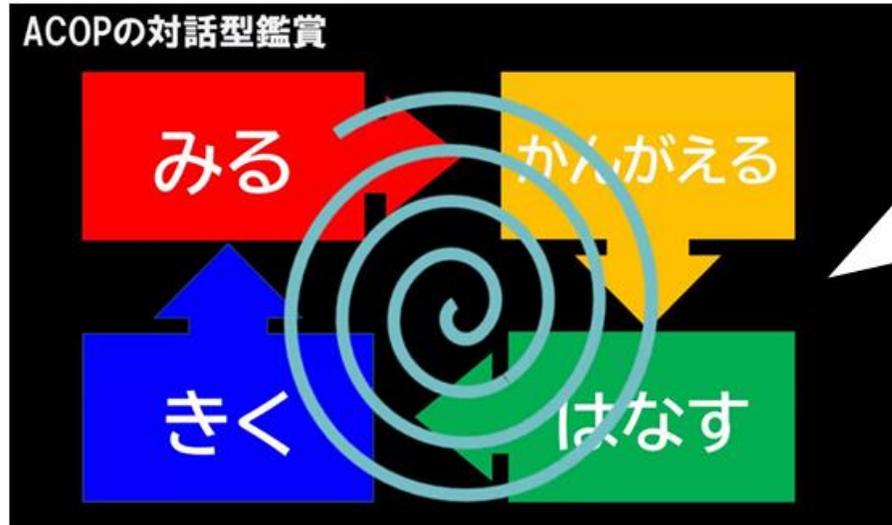
このことから、表現と鑑賞とが別々ではなく一体として行われることを目指していることが分かる。表現と鑑賞を一体的に行うようにするためには、授業者が鑑賞の価値を子供と共有しないといけない。



2 題材について

京都芸術大学アート・コミュニケーション
研究センター共同研究者
春日美由紀氏による
美術教育オンライン連続セミナーでのスライド
から抜粋

【鑑賞について】
「対話型鑑賞」とは



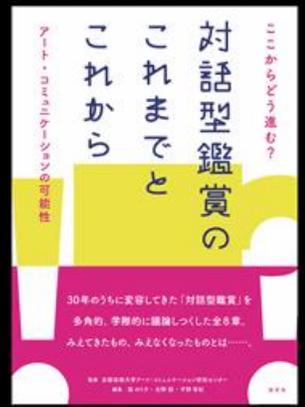
○作品をみる→何かしら考える(感じる)
→誰かに話す→話しながらきく→ききなが
らもう一度みたくなる→…というサイクル
を繰り返す。

○「話しながら鑑賞していることが『対
話型鑑賞』なのか？」

対話型鑑賞とは？

- ▶「対話型鑑賞」は造語※適する英語は無い
- ▶「対話型鑑賞」は狭義は VTC/VTS、それにもとづくプログラムである
- ▶「対話型鑑賞」は広義は鑑賞の際に対話が介在しているもの※これが広く認識されているのではないか？
- ▶「対話型鑑賞」の起源をVTC/VTSとするならそれは、教育プログラムである
Visual Thinking Curriculum
Visual Thinking Strategies Curriculum
鑑賞者の発達段階や一連の経験を考慮して実施

対話型鑑賞は「カリキュラムの各段階のねらいに沿った学習を実際に生じさせる手法として、ファシリテーションを介した対話形式での作品鑑賞を行っている」というのが厳密な言い方



P.171~210 伊達隆洋氏
対話型鑑賞ファシリテーターの育成と課題

2 題材について

京都芸術大学アート・コミュニケーション
研究センター共同研究者
春日美由紀氏による
美術教育オンライン連続セミナーでのスライド
から抜粋

【鑑賞について】

「対話型鑑賞」がもたらすもの

「教育プログラムとして開発された」という背景もあり、単発で行っても効果は薄い。

→VTC の場合・・・1回につき2~3作品を鑑賞×10回を1年間で

VTS の場合・・・1回につき2~3作品を鑑賞×10回を10年間繰り返す ことを提唱している。

こういった作品をみせるのか、ファシリテーターがどんな働きかけを行うのかといったことも、

鑑賞者の発達段階や一連の経験を考慮して漸次的にかえていく

対象者の年齢や所属、美的発達段階を考慮に入れて鑑賞作品を選定する

美的発達段階(概要)

第一段階:物語の段階	物語を紡ぎ出す。作品の中に入り込む
第二段階:構築の段階	一般的な知識、社会的・道徳的・因習的な価値観を基盤に、現実的かどうか価値の判断基準
第三段階:分類の段階	作品の制作場所、流派、様式、時代や由来を確認したが、それが分かれば作品の意味やメッセージは合理的に説明可能だと信じている
第四段階:解釈の段階	作品の意味や価値は、時と人が違えば変わることが分かっており、自分の思考プロセスも巡り合わせによって変わることを理解している
第五段階:再創造の段階	アート作品が分からないものであるということが引き受けられ、アート作品と自分の関係は時間が醸成するものであることを知っている。

VTSJテキストより抜粋

2 題材について

第5学年及び第6学年 「B鑑賞」(1)ア

ア 親しみのある作品などを鑑賞する活動を通して、自分たちの作品、我が国や諸外国の親しみのある美術作品、生活の中の造形などの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めること。

2 題材について

表現と鑑賞は本来一体であり、相互に関連して働き合うことで児童の資質・能力を育成することができる。このことから「A表現」及び「B鑑賞」の指導については関連させて行うことを原則とすることを示している。例えば、一つの題材において、造形活動と鑑賞活動とが往還するような学習過程を設定し、児童が表現したことを、自身で味わったり、友人と交流したりすることにより、表現が深まったり、広がったりするように配慮することが大切である。鑑賞の場面においても、表現と分けて設定するのではなく、味わったことを試したり、表現に生かしたりすることができるような学習過程を設定することが考えられる。ただし、指導の効果を高めるため必要がある場合には、児童の関心や実態を十分考慮した上で、全ての学年で、鑑賞を独立して扱うことができる。

2 題材について

【第5学年及び第6学年の目標】 ★学習指導要領より★

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を活用し、表し方などを工夫して、創造的につくったり、表したりすることができるようにする。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、造形的に発想や構想をしたり、親しみのある作品などから自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 主体的に表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、作りだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。

2 題材について

学年	日本文教出版 鑑賞 題材名	学年	開隆堂出版 鑑賞 題材名
1	すきな かたちや いろ なあに	1	おしえて みんなの すきなもの
1	すきまちゃんの すきな すきま	2	たからものの ものがたり
1	さわりごこち はっけん	3	えっへん！わたしが主人公です
2	でこぼこ はっけん！	4	自然の色 どんな色
2	であって 生まれる いろの せかい	5	わたしの町のひみつ 教えます
2	草花のおしゃべり	6	墨や筆の技 水墨画の世界へ
3	土をかんじて		
3	お気に入りの葉		
3	絵を見て話そう		
4	見つけよう 感じよう 形と色のいい感じ		
4	体でかんじよう		

2 題材について

学年	日本文教出版 題材名	立体に表す
4	写真をとったら見えてきた	
5	感じたことを伝え合う	
5	水から発見 ここきれい！	
6	この筆あと、どんな空？	
6	もようから 見つけて	

2 題材について

県の図画工作部会の提案より

研究主題

感じる ひろげる つなげる

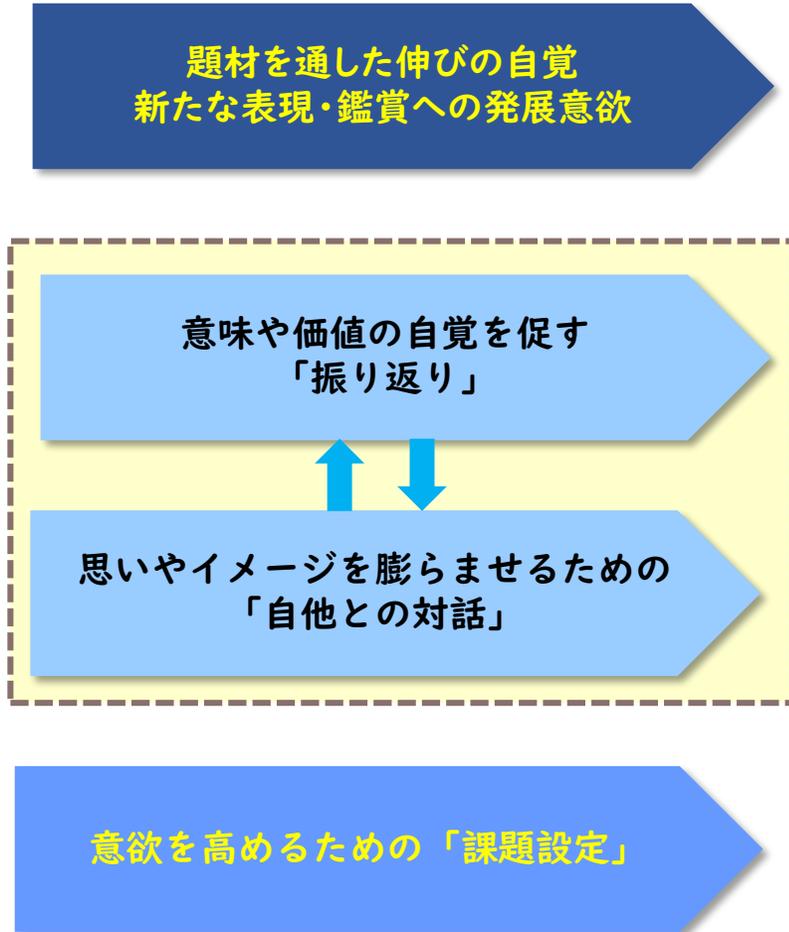
～造形的な見方・考え方を働かせ、
意味や価値をつくりだす子どもの育成～

意欲を高めるための
「課題設定」

思いやイメージを
膨らませるための
「自他との対話」

意味や価値の自覚を促す
「振り返り」

【研究構想図】



〈題材目標の達成〉



〈題材に対する自分の思いや願い〉

2 題材について

日本文教出版 5・6年下 ～もようから 見つけて～

○ 授業後に期待する子供の姿

伝統の中にある模様やデザインのよさや美しさを感じ取り、それらを受け継ぎ、発展させていこうとする子供。

題材を通して、「何を子供に感じ取らせたいか」を明確にしておく必要があります。子供の感性・発想を大切にしながら、かつ、期待する姿に正しく向かっていけるような手立てを考え、授業づくりをしなければなりません。そのために手がかりとなるのは、学習指導要領や評価規準です。



2 題材について

○ 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none">・ 伝統の文様に触れたり見たりするときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。・ 表現方法に応じて版画の用具を活用するとともに、全学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことを工夫して表している。	<ul style="list-style-type: none">・ 動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、伝統の文様を鑑賞して感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを見付け、形や色、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。・ 動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に自分のイメージをもちながら、伝統の文様の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。	<ul style="list-style-type: none">・ つくりだす喜びを味わい、主体的に古くから生活の中で親しまれてきた伝統の文様のよさや美しさを味わう学習活動に取り組もうとしている。

2 題材について

○ 評価規 準

各教科における評価の基本構造

教科書の「学習のめあて」「活動の後で」は、資質・能力の三つの柱に基づいて設定しています。

学習指導要領に示す
目標や内容

知識及び技能

思考力, 判断力,
表現力等

学びに向かう力,
人間性等

観点別学習状況評価の
各観点

- ・ 観点ごとに評価し、児童生徒の学習状況を分析的に捉えるもの
- ・ 観点ごとに ABC の 3 段階で評価

知識・技能



思考・判断・表現



感性,
思いやりなど
※個人内評価

主体的に学習に
取り組む態度

国立教育政策研究所教育課程研究センター「学習評価の在り方ハンドブック」 参考

「指導と評価の一体化」のための
学習評価に関する参考資料

小学校

図画工作

3 いっしょにやってみましょう

目指す子どもの姿：伝統の中にある模様やデザインのよさや美しさを感じ取り、それらを受け継ぎ、発展させていこうとする子ども

題材構成：全4時間

- 第1時………さまざまな文様に出会い、その形の特徴やよさを感じ取る。自分のお気に入りの文様を選び、イメージを広げる。
- 第2時～第3時…簡単な版をつくる。（消しゴムはんこ）日本の伝統色について知り、オリジナル文様を生かして模様をつくる。
- 第4時………オリジナル文様を表したり、鑑賞したりして、感じたり考えたりしたことを話し合う。

3 いっしょにやってみましょう

【重点1】 意欲を高めるための「課題設定」

題材との出会わせ方の工夫

身の回りのもの

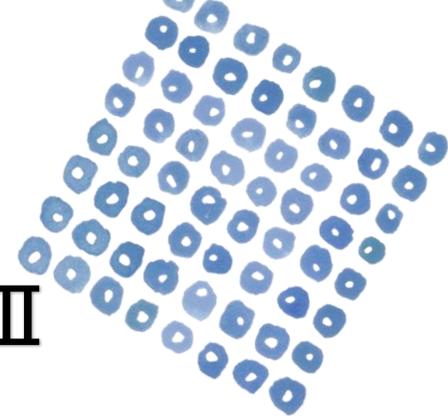
手拭い、扇子、茶碗、千代紙、包装紙…

アートカード

QRコンテンツ

教師の作品例の提示

3 いっしょにやってみましょう



① 様々な文様に出会う！ → ワークシート I & II

もようから見つけて

昔から受け継がれてきた 日本の「文様」。じっくり 見ながら その持ちようや よさを 味わおう。

しっほわ
七宝

円がどこまでもつながる形に、円滑や調和の願いが込められた。

あさ
麻の葉

麻の葉は成長が早いことから、健やかな成長の願いが込められた。

あおいなみ
青海波

無限に広がるお花やかな波の形に、平和なくまへの願いが込められた。

不吉を取り払い、金世を繁盛と、という願いが込められた。

つる草が四方八方に伸びて絡み合う生命力を意味することから、手紙や宗家の願いが込められた。

駒が遊歩することなく続いていくことから、繁栄の意味が込められた。

日本の文様の持ちよう(共通していること)

自分で見つけたお気に入り文様

もようから見つけて～和の色～

昔から受け継がれてきた 日本の「文様」。同じように 日本には 伝統色といわれる色があります。色の名前とともに「じっくり 味わい、お気に入りの 色」を見つけてみよう。

赤系の色

緋色	紅梅色
紅緋	桜色
深緋	桃色
浅緋	牡丹色
猩々緋	蔷薇色
	珊瑚色

橙・茶系の色

橙色	枯色
蜜柑色	朽葉色
柑子色	赤朽葉色
萱草色	黄朽葉色
柿色	神色
照柿	蓮色
洗柿	檜皮色
	紫染
	桑染

黄系の色

菜の花色
蒲公英色
山吹色
支子色
黄支子色

緑系の色

若竹色	苔色
青竹色	木賊色
若竹色	海松色
松葉色	鶯色
千歳緑	鶯茶
常磐緑	蝦蟇色

青系の色

藍色	水色
靑色	空色
深靑	群青
靑藍	群青
白靑	白群
靑灰	靑吉
浅靑	靑織

紫系の色

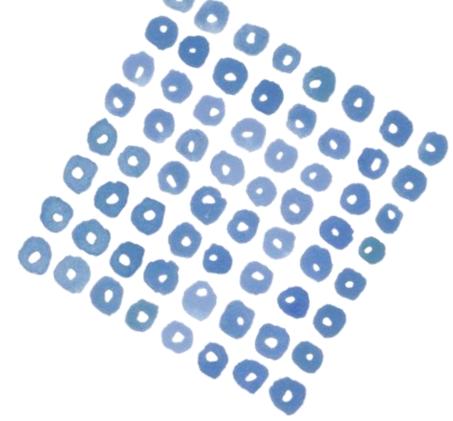
紫色	藤色
藤紫	菫色
高麗色	菫葉色
菫葉色	杜若色

灰・黒系の色

鼠色	黒鼠色
低鼠	漆黒
梅鼠	道法色
黒鼠	墨鼠色
黒鼠	黒色
地鼠鼠	薄黒色
深川鼠	深灰色
刺鼠鼠	黒色

「和の色」のとくちょうは…?

3 いっしょにやってみましょう

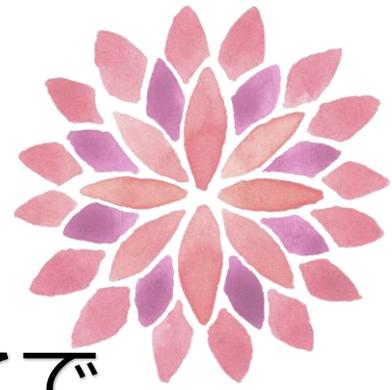


【今日使うもの】

- 消しゴム版（消しゴムはんこ用 100円SHOP）
- 文様の図案
- 彫刻刀
- デザインカッター
- インクパッド
- 奉書紙



3 いっしょにやってみましょう



② オリジナル文様づくり！ → 消しゴムはんこで

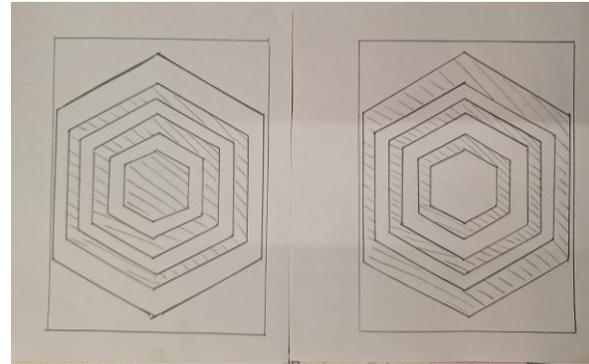
- ◆ 文様を決める
- ◆ 紙に写す（鉛筆で）
- ◆ 消しゴムはんこに写す
- ◆ 彫る（彫刻刀 or デザインカッター）
- ◆ インク（絵の具）を着け、
押して模様をつくる

3 いっしょにやってみましょう

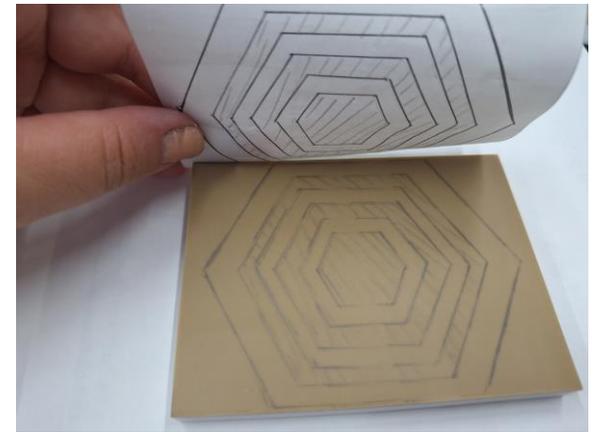


② オリジナル文様づくり！ → 消しゴムはんこで

◆ 文様を決める



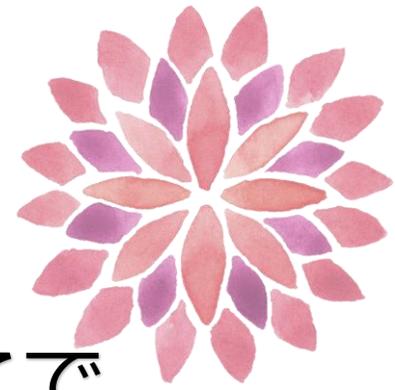
◆ 紙に写す（鉛筆で）



◆ 消しゴムはんこに写す



3 いっしょにやってみましょう



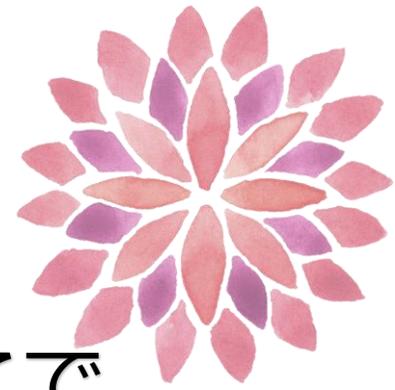
② オリジナル文様づくり！ → 消しゴムはんこで

◆彫る（彫刻刀 or デザインカッター）



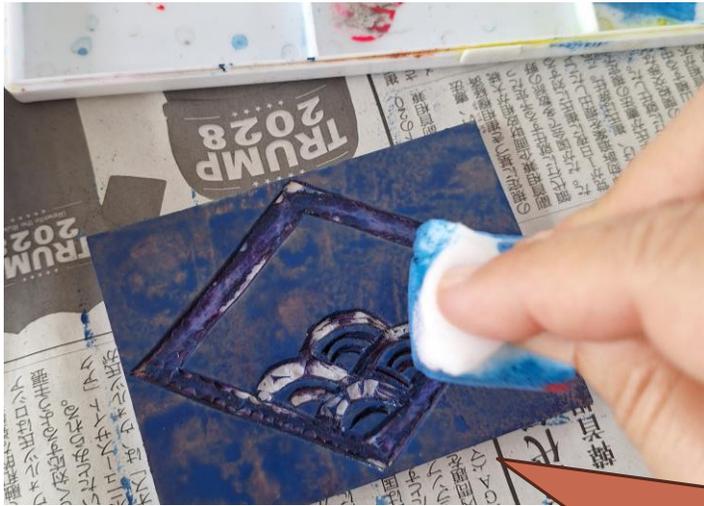
版画と同じ考え方です。
彫ったところは白い紙（布）に押すので、白くなります。
線を彫るのか、面を彫るのか、決めて彫っていきましょう！

3 いっしょにやってみましょう



② オリジナル文様づくり！ → 消しゴムはんこで

◆インクを付けて、紙に押しつけて模様をつくる

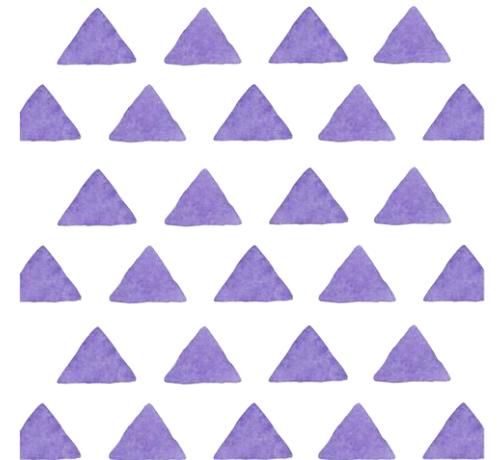


今日はインクパッドを使いますが、子供たちは、自分でつくった色=和の色（水彩絵の具）をメラミンスポンジでつけていきました。グラデーションもできる！

3 いっしょにやってみましょう

③ 気が付いたことを 共有しましょう

- ◆ 子供がつまずきそうなところは？
- ◆ 有効な教師の手立ては？
- ◆ 子供は何を感じ取れるか？
- ◆ その他 感想など何でも！



ご参加いただいた皆様の声を基に、今後のワークショップをより充実させていきたいと考えております。
アンケートにご協力ください。忌憚のないご意見をどうぞよろしくお願いいたします。



アンケートのお願い



こんな研修はいかがですか

■指導案づくりからサポート

- ・単元計画や本時の活動について
- ・教材・題材について



■校内授業のサポート

- ・授業者の強みに対する価値付け
- ・授業改善への新しい視点の提示



■出張ワークショップ（出張実技もできます！例えば…）



体育科

【運動が苦手な子供でも取り組める
教材・教具の工夫】



図画工作科

【墨と水を使って表現&鑑賞】

- 社会科 資料づくり
- 国語科 言語活動の紹介
- 理科 予備実験
- 音楽科 ICT活用の紹介
- ...etc

その他の教科もご要望に合わせて
ご相談ください♪



《参加者の方の声》

実際に体験することで子供たちにどう指導すればよいか分かりました。
その時作った資料は、学校に帰ってすぐに使うことができたので大変便利でした。

■合同現職教育（本校の研究授業を参観後、一緒に授業討議を行います）



《参加者の声》

授業づくりを行う際の児童の実態の把握や、
児童の意識をもとに単元構成をしていくことの
重要性を改めて感じる討議でした。

※ ご相談は2週間前までにお願いします。時間の枠については、ご相談ください。

※ 研究授業の参観がある場合は、指導案を1週間前までに送付してください。

※ 上記は、あくまでも一例です。各校の教育課題やニーズに対応いたしますので、お気軽にご相談ください。

校内研修に お役立てください

公開授業のお知らせ

訂正版
6.16

他者と共に自己調整して学ぶ子供を
育てる授業づくりを研究しています



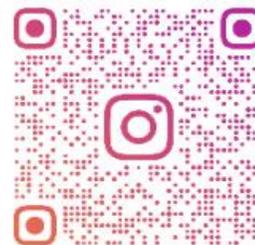
日時	学年・教科・授業者	日時	学年・教科・授業者
5月26日(月)⑤	3年・国語科・岡根 平	11月 5日(水)⑥	3年・音楽科・高口 佳子
6月 2日(月)⑤	4年・算数科・好井 佑馬	11月10日(月)⑤	5年・国語科・小出 早織
6月 4日(水)⑥	6年・体育科・山口 晋之	11月19日(水)⑥	3年・道徳科・藤川 裕人
6月16日(月)⑤	3年・理科・藤川 裕人	11月26日(水)⑥	5年・家庭科・阿部 聡子
7月7日(月)⑤	4年・音楽科・高口 佳子	12月 1日(月)⑤	4年・体育科・安岐美佐子
6月30日(月)⑤	6年・理科・増田 洗一 (大学との合同研究集会)	12月 3日(水)⑥	3年・社会科・網野 未来
7月 2日(水)⑤	1年・国語科・東 泰右	1月19日(月)⑤	1年・図画工作科・平井 千春
7月 9日(水)⑥	5年・家庭科・阿部 聡子	1月21日(水)⑤	2年・生活科・河口 美穂
10月15日(水)⑥	5年・社会科・半澤 友博	1月26日(月)⑤	5年・社会科・半澤 友博
10月20日(月)⑤	2年・生活科・河口 美穂	1月28日(水)⑥	6年・体育科・山口 晋之
10月27日(月)⑤	1年・図画工作科・平井 千春	2月 9日(月)⑤	2年・道徳科・井下 修一
10月29日(水)⑤	2年・算数科・井下 修一 (坂校校長会 予定)		

- ⑤ 授業 13:40~14:25
討議 15:00~16:20
 - ⑥ 授業 14:50~15:35
討議 16:00~17:20
- (日程は変更になることがあります。)

昨年度は、65名の先生方にご参加いただきました。

授業参観・討議にご参加いただけます。
授業参観のみも可能です。
学校単位での合同研修会も大歓迎です。

附属坂出小学校 公開授業のお知らせ



Instagramのご案内

Please Follow Us!